

2015年1月7日

株式会社 新生銀行

**「新生銀行 パワースmart住宅ローン 安心パックW(ダブル)」が  
「2014年日経優秀製品・サービス賞」にて最優秀賞 日経ヴェリタス賞を受賞**

当行の「新生銀行 パワースmart住宅ローン 安心パックW(ダブル)」(以下、「安心パックW」)が、「2014年日経優秀製品・サービス賞」にて最優秀賞 日経ヴェリタス賞を受賞いたしました。

この賞は、株式会社日本経済新聞社(東京都千代田区、代表取締役社長 喜多恒雄、以下「日本経済新聞社」)が主催、1年間に日経各紙に掲載された新製品・サービスの中から日本経済新聞社が独自に選定し、優れた新製品・新サービスとして表彰するものです。1982年に始まり、33回目となる今回は、ライフスタイルの革新や、大きな集客効果を発揮した商品やサービスの中から、最優秀賞16点、優秀賞18点が表彰されました。

2014年1月より取り扱いを開始した安心パックWは、当行の「パワースmart住宅ローン(安心パック)」に、当行所定の事業者が提供する病児保育サービス(チャイルドケアサポート)および家事代行サービス(ハウスクエアサポート)を受けられるクーポンを、ご契約金額に応じて最大50枚付帯した商品です。(商品の概要は別添をご参照ください。)

当行は、働く女性、子育て世代の住宅購入の支援を目指し、育児および家事の負担を軽減できるサービスを住宅ローンに付帯した当商品を開発いたしました。この商品性が、都市部を中心にお客さまに支持され、2014年11月時点では、首都圏にお住まいかつ当該商品のご利用条件を満たすご融資の場合、ご融資契約金額ベースで全体の約3割のお客さまにご利用いただいております。

当行では、今後もお客さまのニーズに即した商品・サービスのご提供に積極的に取り組んでまいります。

以上

## **パワースマート住宅ローン安心パックW(ダブル)の主な商品概要**

### **1. パワースマート住宅ローン安心パックW(ダブル)の概要**

『パワースマート住宅ローン安心パック W(ダブル)』とは、パワースマート住宅ローンに、「団体信用介護保障保険」および「元金据置サービス」を付帯し、さらに当行所定の業者が提供する「病児保育サービス」および「家事代行サービス・ハウスクリーニングサービス」を受けることができるクーポンを付帯した地域限定商品です。

パワースマート住宅ローンの商品内容につきましては、パワースマート住宅ローン商品説明書およびパワースマート住宅ローン補足商品説明書をご参照ください。

### **2. お申込みいただける方**

パワースマート住宅ローンのお申込み条件を満たす方で、かつ、以下の条件を満たされるお客さまに限り、お申込みいただけます。

- ・団体信用介護保障保険への加入資格を有すること。
- ・借入金額1,500万円以上、かつ借入期間25年以上
- ・病児保育サービスまたは家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスをご利用可能な地域にお住まいのお客さま(各サービスをご利用いただける地域の詳細は、当行ホームページ掲載のサービス提供業者のご案内ページにてご確認ください。)

なお、パワースマート住宅ローン安心パックW(ダブル)をご契約いただくお客さまは、原則として、「10年間特約つき変動金利タイプ」をお選びいただけません。また、生活貸越サービス(通称「パワーポケットサービス」)または半年毎増額返済(ボーナス返済)を設定することはできませんので、ご注意ください。

### **3. 団体信用介護保障保険(通称「安心保障付団信」)**

- ・安心保障付団信は、被保険者となるお客さまが所定の要介護状態になった場合に、保険会社より保険契約者である当行に住宅ローン残高相当額の保険金が支払われ、当該保険金を住宅ローンの弁済に充当するものです。なお、安心保障付団信の保険料は当行が負担します。
- ・安心保障付団信の加入申込には保険会社所定の審査があり、ご加入いただけない場合がございます。
- ・申込金額が5,000万円超の場合は、審査時に保険会社所定の健康診断結果証明書をご提出いただけます。

### **4. 元金据置サービス(通称「コントロール返済」)**

コントロール返済は、一部繰上返済を行ったことにより返済期間が当初の予定より短縮した場合、短縮した返済期間の範囲内で元本返済を据置き、月々の支払いを利息支払いのみに行うことができるサービスです。サービスの詳細は、「お客様ご説明資料(パワースマート住宅ローン安心パックW(ダブル)補足特約説明書)」にてご確認ください。

### **5. 病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービス**

#### **(1) 病児保育サービス**

・病児保育サービスとは、お客さまのお子さまが急に発熱した場合や軽い病気になった時に、専門の保育スタッフがお子さまをお預かりするサービスです。

・ご利用に先立って、お子さまの健康状態等について、病児保育サービス提供業者所定の入会審査を経て、病児保育サービス提供業者の会員になる必要があります。入会審査の結果、病児保育サービスをご利用いただけない場合がありますので、事前に病児保育サービス提供業者に入会条件等をご確認ください。

・当日朝の時点で、待機している保育スタッフがいる場合のみの対応となります(ベストエフォート対応)。

・サービス内容の詳細は、当行ホームページ掲載の病児保育サービス提供業者のご案内ページにてご確認ください。

#### **(2) 家事代行サービス・ハウスクリーニングサービス**

・家事代行サービスとは、お忙しい時などに、掃除だけでなく料理や買い物等の日常的な家事を請け負うサービスです。

・ハウスクリーニングサービスとは、プロの清掃スタッフが専用洗剤や機材を用いて清掃、掃除を請け負うサービスです。

・サービス内容の詳細は、当行ホームページ掲載の家事代行サービス・ハウスクリーニングサービス提供業者のご案内ページにてご確認ください。

#### **(3) サービスご利用方法**

住宅ローン実行月の翌月末までに、病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスの両サービスで利用可能なクーポンを交付いたします(交付するクーポンの枚数はご融資額に応じた所定の枚数となります)。サービスご利用時にそれぞれのサービスに応じた所定の枚数をサービス提供業者のスタッフへ提示または交付することでサービスを受けることができます。

#### **(4) サービスのご利用にあたっての注意事項**

・病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスをご利用いただけるのは、住宅ローン実行後10年間となります。

・一部または全部の繰上返済等により、お借入日から10年以内(120回目の約定返済日まで)に住宅ローンが完済となった場合は(約定返済により完済に至った場合を含みます)、クーポンは失効し、それ以降、病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスをご利用いただくことはできません。

・住宅ローンのご返済を延滞した場合、病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスのご利用を停止させていただきます。

・サービス提供業者の交通費等のお客さま負担については、各サービス提供業者により取扱いが異なりますので、サービス提供業者のご案内ページにてご確認ください。

・サービスをご利用いただける地域は、将来見直され変更になる場合もありますのでご了承ください。

・病児保育サービスおよび家事代行サービス・ハウスクリーニングサービスは、当行所定の提供業者のサービスをご利用いただけます。サービス提供業者は将来追加・変更になる場合もありますので、ご了承ください。

### **6. 手数料等**

・事務取扱手数料として、ご融資実行時に、パワースマート住宅ローンの事務取扱手数料と合わせて、162,000円(消費税込み)をお支払いいただきます。

- ・住宅ローンにつき、一部又は全部の繰上返済により、借入日から5年以内(60回目の約定返済日まで)に完済となった場合は(約定返済により完済に至った場合を含みます。)、完済時に繰上返済手数料として162,000円(消費税込み)がかかります。
- ・利率変更日を適用開始日として固定金利をご選択いただく場合には、その都度、手数料5,400円(消費税込み)がかかります。
- ・定例で発行されるものを除き、証明書等の発行には当行所定の手数料がかかります。詳細は当行ホームページ([www.shinseibank.com](http://www.shinseibank.com))にてご確認ください。
- ・債務の返済が遅延した場合には、年14%(1年365日の日割計算)の割合による遅延損害金をお支払いいただきます。

#### 7.注意事項

- ・各手数料は2014年10月1日現在のもので、将来見直され変更になる場合もありますので、ご了承ください。
- ・詳細は、当行ホームページ([www.shinseibank.com](http://www.shinseibank.com))および「お客様ご説明資料(パワースマート住宅ローン安心パック W(ダブル)補足特約説明書)」にてご確認ください。

ご不明な点等ございましたら、新生パワーコール(住宅ローン専用)【TEL 0120-456-515<9時～19時/平日・土日・祝日も受け付けております(年末年始の休業日を除く)>】までご照会ください。

株式会社 新生銀行 / 登録金融機関：関東財務局長(登金)第10号 / 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会